



# ふれあい

門川町教育研究所

平成27年11月NO8  
発行 門川町教育研究所  
所長 新原とも子  
TEL 63-1566  
五十鈴小学校内(教育相談室)

## 今日は、全国学力調査の結果と、研究授業の様子を紹介します！

今年の全国学力・学習状況調査でも、秋田県の子どもの学力が高いことが伝えられています。今日は、子どもの意識調査の中から、秋田県と門川町の子どもの意識の差に注目して生活や学習を考える内容と、10月に門川中学校で行った理科の研究授業の様子を紹介します。

## 門川町と秋田県の子どもの意識の違いを調べてみました！

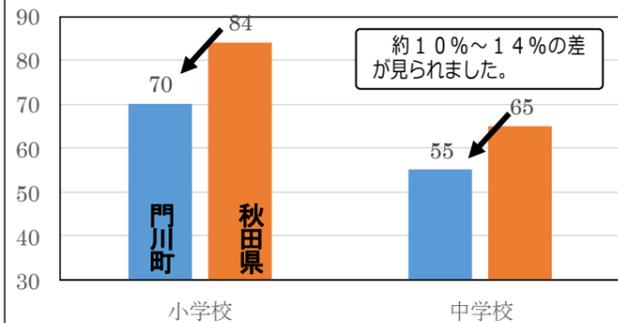
秋田県の子どもは、当たり前なのが、しっかりできています。



秋田県の子どもの生活・学習意識を調べて、当たり前なのが当たり前でできていることに感心しました。朝食を食べる、毎日同じ時刻に寝起きするなどが大変高い割合でできています。「学校の宿題をする」では、98%の子どもが毎日していると答えています。門川町の子どもも負けずにがんばっていますが、ここでは、もう少しがんばってほしいことを紹介します。

## 秋田県の子どもは、計画的に勉強しています。

自分で計画を立てて勉強する(秋田県との比較)



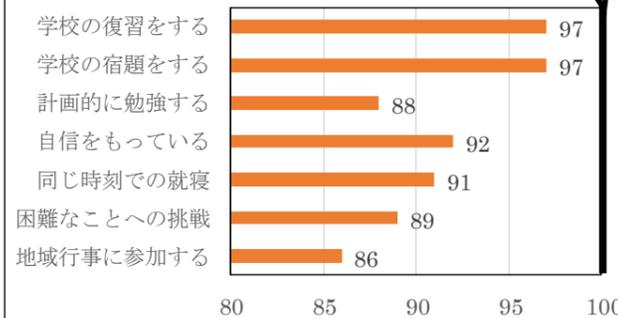
秋田県の子どもたちが一番がんばっているのは、計画的に勉強することです。



秋田県と門川町の子どもの意識は、生活・学習面とも大差はありませんでした。しかし、「自分で計画を立てて勉強する」ということで、大きな差が見られました。学校から出された宿題や復習をすることは同じようにできていても、自分から進んで計画的に勉強することで違いが出てきているようです。秋田県の子どもは、学校から言われたことだけでなく、自分の苦手なことや、まだよくわかっていないことなどを中心に、自分から勉強をがんばっています。

## 秋田県と比較して差が見られた主なもの

子どもの生活・学習実態(秋田県との比較)



秋田県を100としたときの、門川町の割合です。(27年全国学力調査)



その他、主なことで秋田県との差が見られたのは、生活に関する意識の「地域の行事に参加する」ことです。「困難なことに挑戦する」「自分に自信をもっている」ことなども約10%の差が見られました。学力と深く関わっているこれらの生活・学習習慣で、「当たり前なのがしっかりできている」ということが、秋田県の子どもの高い学力につながっているのではないのでしょうか。特別なことをするのはなく、毎日のことがしっかりできることが大切です。

## 門川中学校で研究授業を行いました！

霧がかかったり、霧が晴れたりする理由を考えました。

中学2年理科

水蒸気の学習です



門川中学校2年、理科の研究授業を行いました。朝や夕方に、霧がかかったり、霧が晴れたりするのはなぜだろうということ、科学的に理解し、説明する学習です。授業では、電子黒板や書画カメラを活用して、楽しく、よくわかるように工夫しながら、学習が行われました。



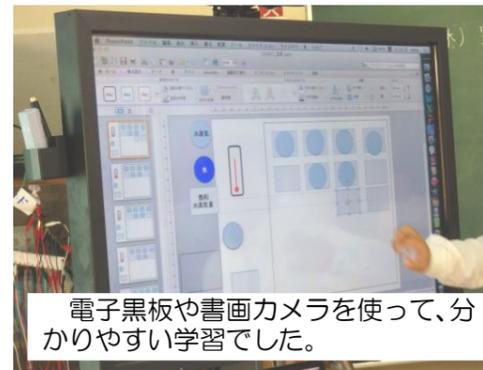
真剣な態度で学習に取り組む門川中学校の2年生です。

## みんな真剣に学習しました！

みんな、元気いっぱい、真剣に学習に取り組んでいました。先生の質問や説明をしっかりと聞くことができ、指示されたことに積極的に取り組んでいました。門川町では、「授業の5か条」というルールをつくって、すべての学校で取り組んでいます。チャイム前に着席する、背筋を伸ばす、話をしっかりと聞く、などの約束が守られることで授業が充実し、学習効果があがります。門川中学校でも、学習ルールをしっかりと守って、元気いっぱい、真剣な授業が行われました。

## 電子黒板や書画カメラを使いました！

自然現象は、言葉の説明だけでは分かりにくい場合がたくさんあります。そこで、電子黒板や書画カメラを使って、自然現象を図で表したり、その図を動かしたりして、分かりやすくしました。その後、自分の言葉で自然現象が起きる理由を説明することができるようにします。このような学習を通して、生徒は理解を深めることができていました。電子黒板や書画カメラは、見て分かる、動かして分かる、といったよさをもっている学習道具です。



電子黒板や書画カメラを使って、分かりやすい学習でした。

## グループで協力して学習をしました！

グループで、ペットボトルを使って霧をつくる実験をしたり、霧ができる理由を話し合ったりしました。話し合い活動は、自分の考えを確かめたり、よりよいものに変えたりするために、大切なことです。この話し合いの中で、考えたり、判断したり、表現したりする力を身につけることができます。グループでしっかり話し合うことで、冷やされると霧が出て、暖められると霧が消えることを理解することができました。



グループで協力しながら実験をしたり、話し合ったりしました。

## 子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)

63-1566

~~~~返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。)~~~~

